

日本ボストン会会報

発行所 日本ボストン会事務局 ㊟227-0045横浜市青葉区若草台8-28

Fax 045-962-0866

会長就任に当たって

会長 鶴正登

昨年11月の総会におきまして第8代会長に就任いたしました鶴でございます。新年のご挨拶を兼ねまして会員の皆様に改めてご挨拶申し上げます。

第5代会長の茂木賢三郎様から日本ボストン会への入会のお誘いと、併せて会長就任の要請を受けました。新会員でいきなり会長ということではよろしいのでしょうか？とお聞きしましたが、3回に1回はハーバード関係者が会長になるのが慣例とのこと。茂木様とはハーバード・ビジネス・スクールの同窓生として前からお付き合い・ご指導を頂いており、その縁でのご推薦と思いお引受けをいたしました。また会の運営については副会長や幹事の皆さんが熱心に推進してくれるので何も心配はしなくてよいとお話でした。昨年以来幹事会・総会に出席して、正にその通りであることを強く感じております。従って総会での挨拶も「会長としての私の役割は、会員の増強と慣例に則って次々期会長を探すことですね」と冗談半分ではありますが申しました。

私は1973年に結婚し、直ちに社命でアメリカの関係会社勤務となりました。最初の勤務地はニューハンプシャー州。60万人程度しか住んでいない小さな州で、日本の友人に話しても「豚で有名なイギリスの町じゃなかったけ？」などと言われる始末でした。私たちが住んだマンチェスター市は人口約10万人の州最大の町でしたが、日本人は近郊を含めてもアメリカ軍人に嫁いだ女性が数人いるだけ。言葉や自動車運転に不慣れな家内が特に初めは苦労しました。日本食料品も月に1回程度ボストンまで車で1時間走って、確か「吉野屋」という店へ買いに行きました。

その後マサチューセッツ州ベッドフォードにある別の会社に転じ、更にその後2年間ハーバード・ビジネス・スクールで勉強。それに伴い、バーリントン、アー



リントン、レキシントンと転居を重ね、1977年に帰国するまで約4年間ニューイングランドで暮らしました。結婚生活を始めた土地であり、加えてマンチェスターでは長女も生まれており、家内共々ニューイングランド・ボストンが大好きです。

地元のスポーツチームの活躍は今でも気になりますし、特に当時弱小チームであったペイトリオッツの近年の躍進は嬉しい限りです。家内はボストンシンフォニーやボストンポップスの演奏会にも行きましたし、二人で当時人気のあったトニー・オランダ & ドーンを聴きにボストンガーデンに行ったり、遠くロードアイランド州プロビデンスまでフランク・シナトラのコンサートに行ったりしてアメリカ生活を楽しましました。秋のメイン州・ニューハンプシャー州の紅葉も忘れられません。

また、今年は松坂大輔投手のボストン・レッドソックス入りが実現し、ますます、日本とボストンの関係が身近に感じられることが多くなると思います。

長々と個人の思い出話を語りご迷惑だったかもしれませんが、「好きこそもの上手なれ」。大好きなボストンを愛する人の集まりである日本ボストン会の発展に少しでも貢献したいと思います。

日本ボストン会 今年の予定

- | | | |
|--------------------------|----|-------------------------|
| * 3月24日 (土) 観桜会 | 2頁 | * ハイキング・山の会 (時期 未定) |
| * 3月24日 (土) 桜景色をスケッチする会 | 2” | * ゴルフの会 (秋 未定) |
| * 4月27日 (金) ゴルフの会 | 2” | * 11月9日 (金) 総会・懇親会 (予定) |
| * 5月24・25日 (木～金) 歴史・美術の会 | | * 11月下旬/12月初旬 紅葉狩り (予定) |
| 合同企画「大津湖都 古社寺めぐり」3” | | |